

つながりの力で集合意識をアップデートし “魅力ある地域”を共創する

～金融機関の強みであるネットワーク力を活かして～



サステナビリティ統括部

木下麻子

木下 麻子（きのした あさこ）

- ・ 1977年 ベルギー（ブリュッセル）生まれ
- ・ 幼少期は父の仕事の関係で、愛知県、東京都、カナダを転々とし過ごす
- ・ 慶応義塾大学 総合政策学部 卒
- ・ 専門領域は人事・キャリア・ダイバーシティ推進
- ・ キャリアコンサルティング技能士2級（年間約100名の従業員と対話を実施）



【略歴】

西暦	職歴（ビジネス）	略歴（プライベート）
2001年	株式会社リクルート入社 求人広告の営業に着任	大学卒業後、東京で就職
2005年	営業チームリーダー（新人育成チーム）に昇進	
2008年	商品企画（リクナビ・就職ジャーナル）、営業推進に異動	2009年 7月 第一子（娘）を出産、育休を半年取得
2010年	社内公募で人事へ異動	2011年 6月 第二子（息子）を出産、産後2か月で復職
2014年	人事マネージャー（管理職）に昇進	2014年 6月 第三子（娘）を出産、産後2か月で復職
2016年	契約社員（一般）で広島銀行に転職 人事担当に着任	パートナーの実家である広島に移住（介護支援がきっかけ）
2017年	人事責任者として正社員へ	
2019年	人事管理職に昇進	
2024年	執行役員 サステナビリティ統括部長に就任（現職）	

地域・組織には「集合意識」がある

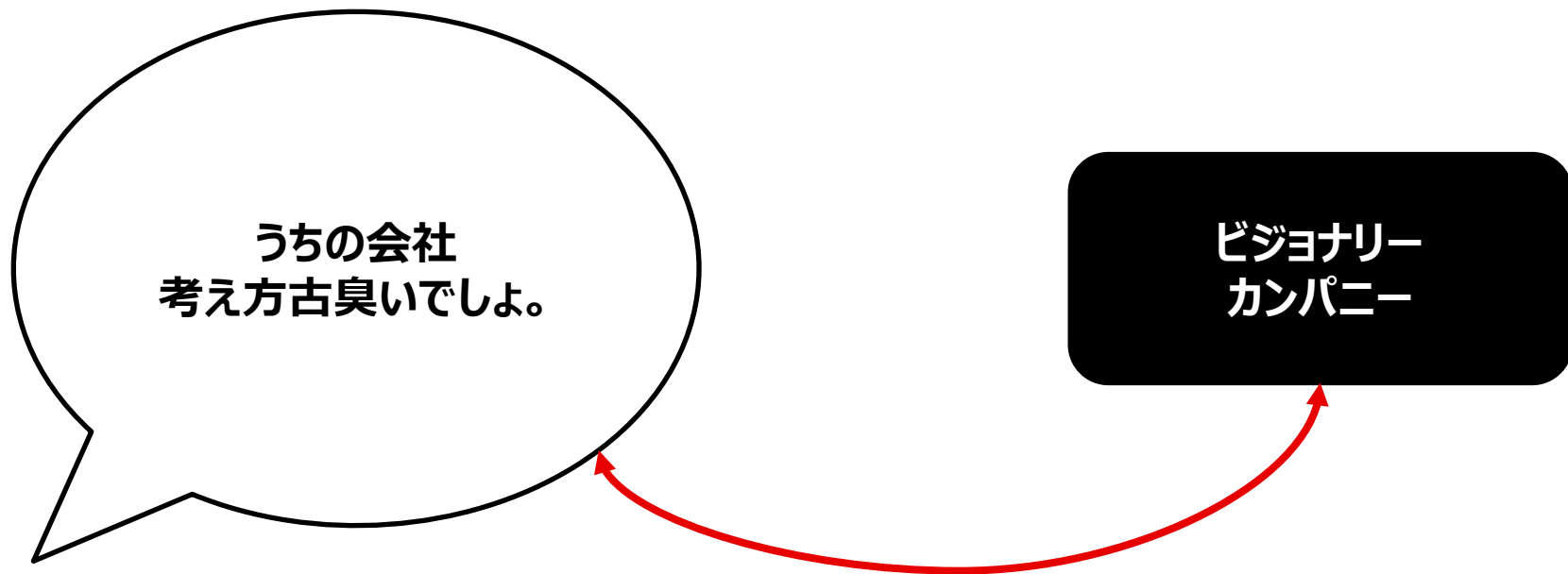
集合意識には、人の行動を変えるほどのチカラがある

タイツの着用は
12月1日から

台風の日
は2時間前に家を出る

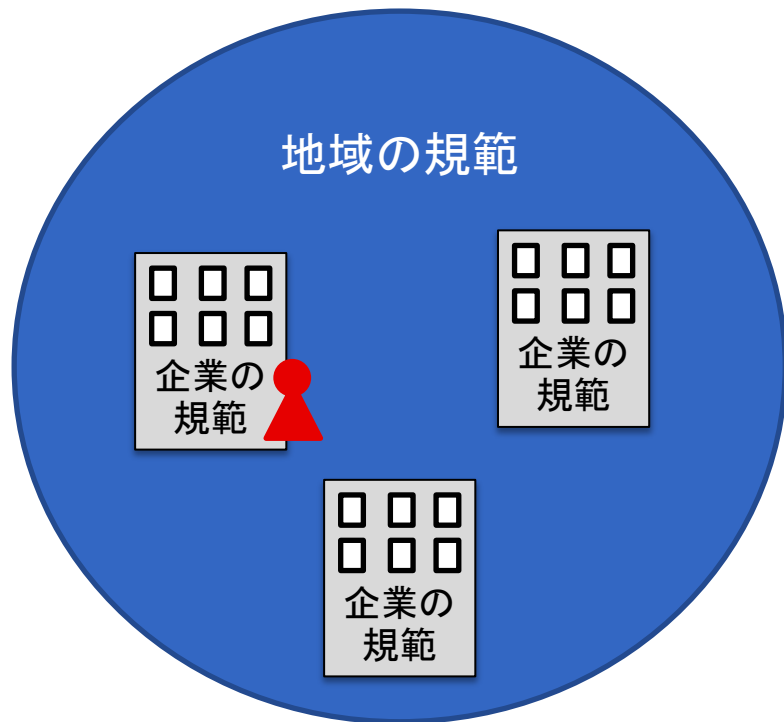
親戚の集まりでは
女性は宴会席に
座らない

集合意識は「悪いもの」?

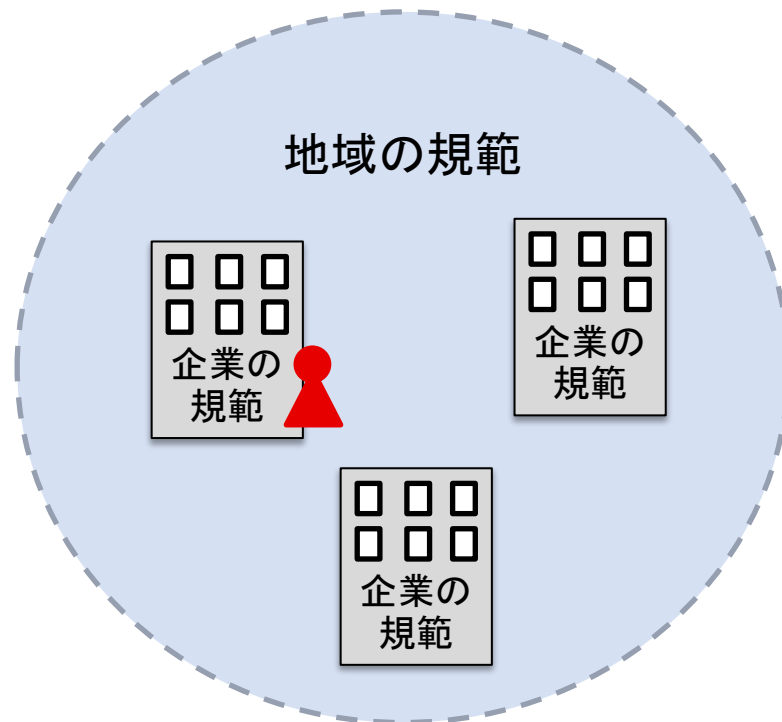


同じ「集合意識」
= 沁みついたもの vs アップデートするもの

親元を離れる人が多い大都市では、集合意識がアップデートされやすい



昔からの社会規範が濃い

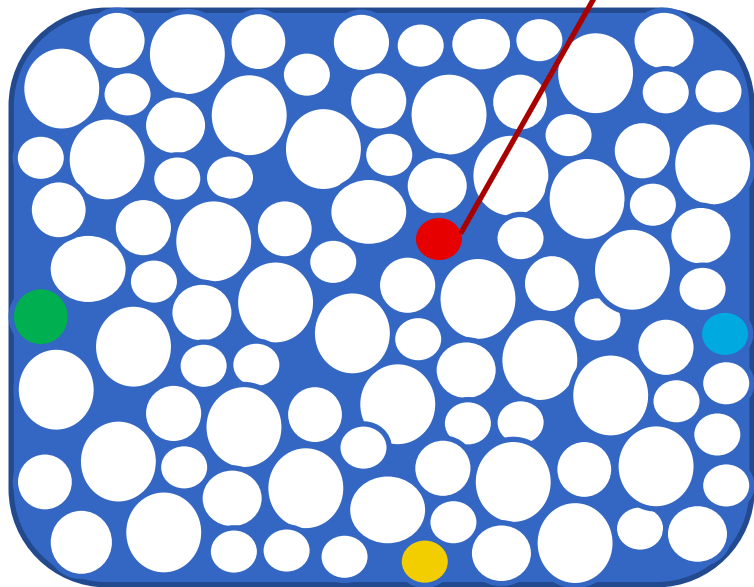


地域規範が薄いく企業の規範

広島のような地方都市では、キーパーソンが近い（すぐ繋がれる）

東京23区
(人口988万人)

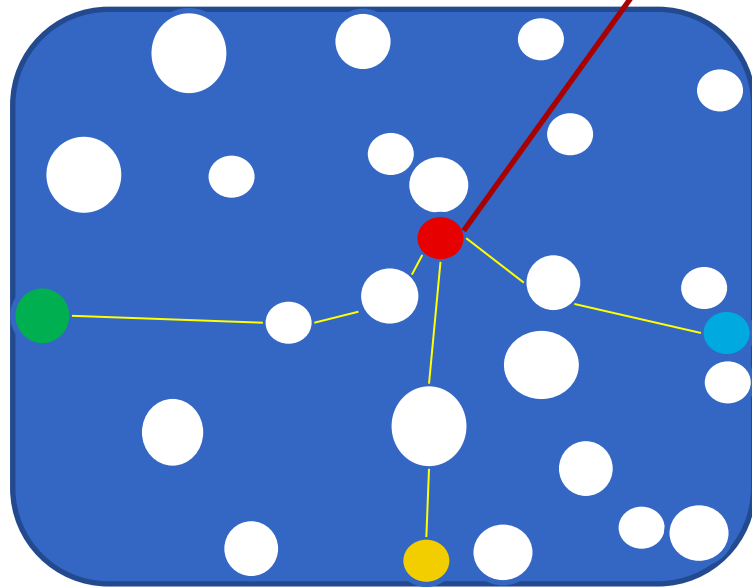
Me



キーパーソンが遠い
誰を幸せにしてる？ 手触り感がない

広島市
(人口118万人)

Me

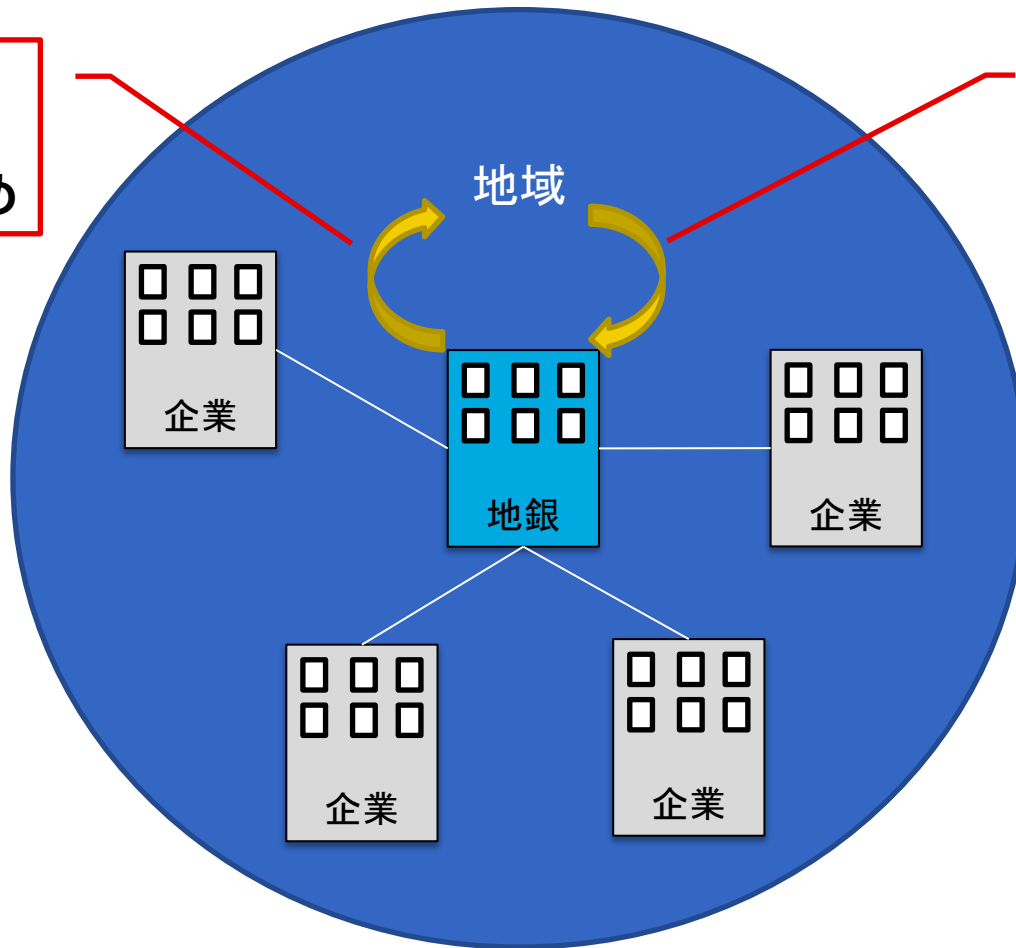


3次の隔たりでキーパーソンと繋がれる
地域貢献の手触り感がある

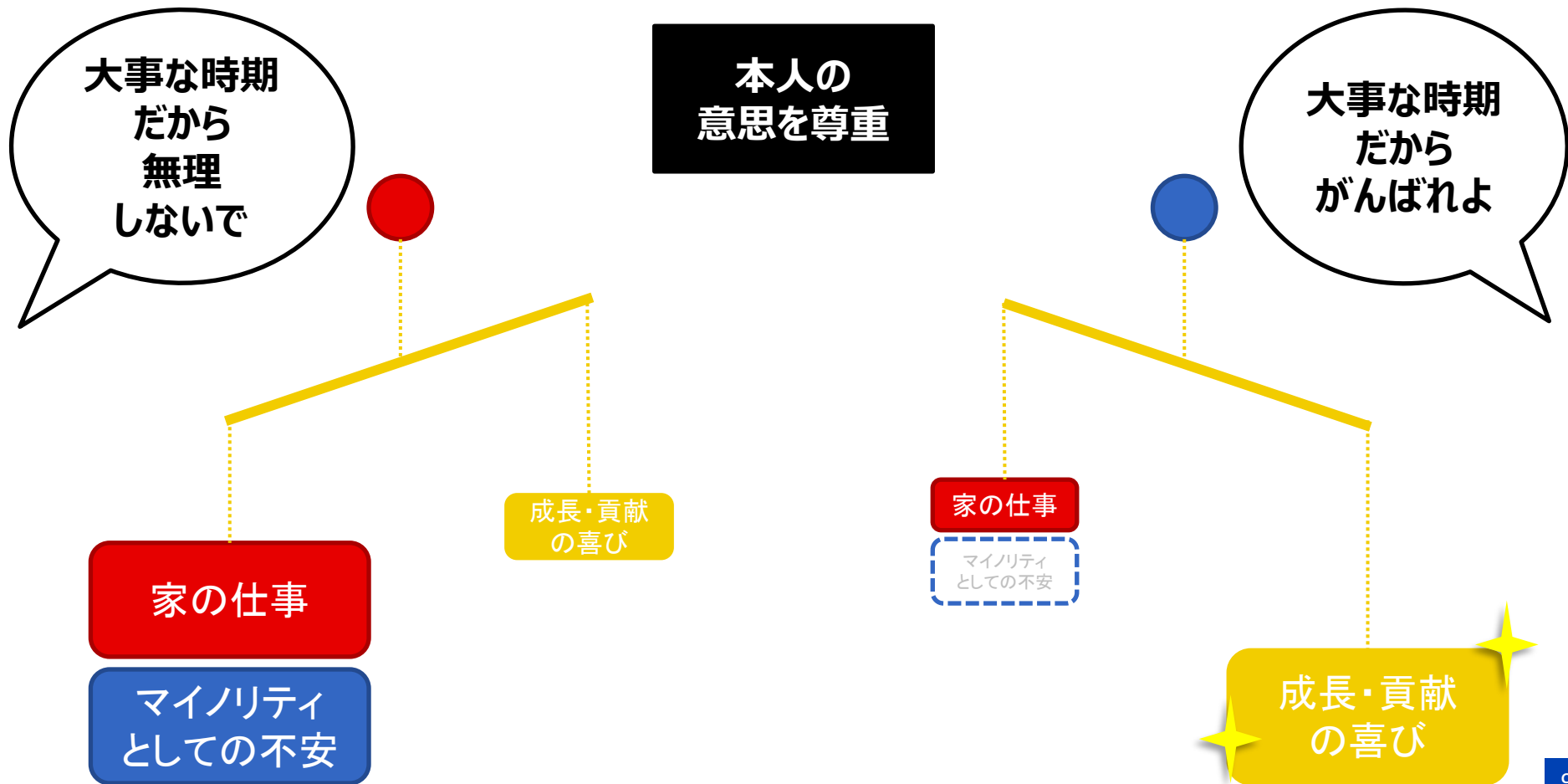
地域と運命共同体の地銀だからこそその相乗効果

地域のために活動
= お客様のため
= ひいては**自社**のため

地域のお客様に
恥じないように
自社も高度化



**「何とかしたい」を
「地域のチカラ」で解決することができる**



女性の抱える「二重コスト」は、自社だけでは解決できない

家の仕事

パートナーが勤める会社の制度・風土次第

**マイノリティ
としての不安**

不安を乗り越えて活躍している先輩女性が周りにいない

「本人の意思」の差が縮まらない



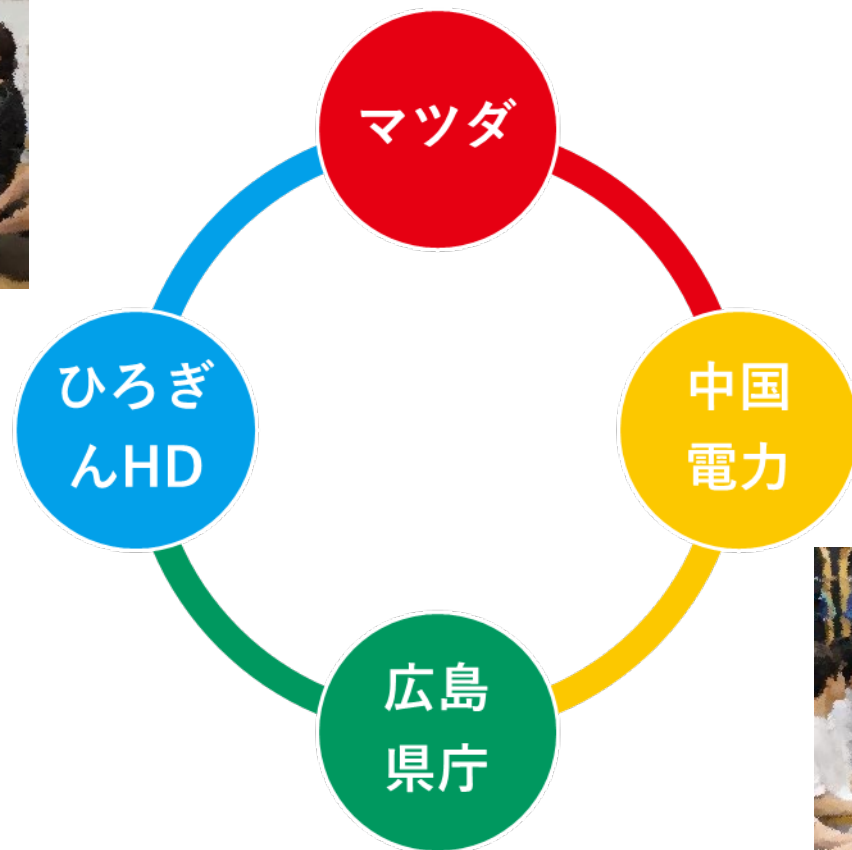
性別による活躍差が縮まらない

広島県
転出超過
5年連続
全国ワースト(クラス)

広島の転出超過って
我々地元企業の
「UIターン採用減」「県外への転職増」
が要因ですよね？

当事者として、何か一緒に
できることないでしょうか？

まずは4者の有志で集まり、自分たちに何ができるかを話し合うことに



学生・転職者に聞いた「いつかは帰りたいが、今じゃない」理由

Job

Workstyle

Communication



学生

仕事の種類が少ない
学びや刺激が少なそう

働き方の
自由度が低い
(時間・場所・システム)

組織が保守的な
イメージ



転職者
退職者

若手や女性に
責任ある仕事が
任されていない
(年齢や職位の影響大)

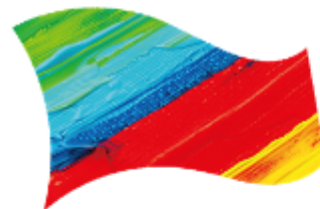
プライベートを
大切にしたい
雰囲気

忖度文化が強い
(×フラット)

縦割り・内向き

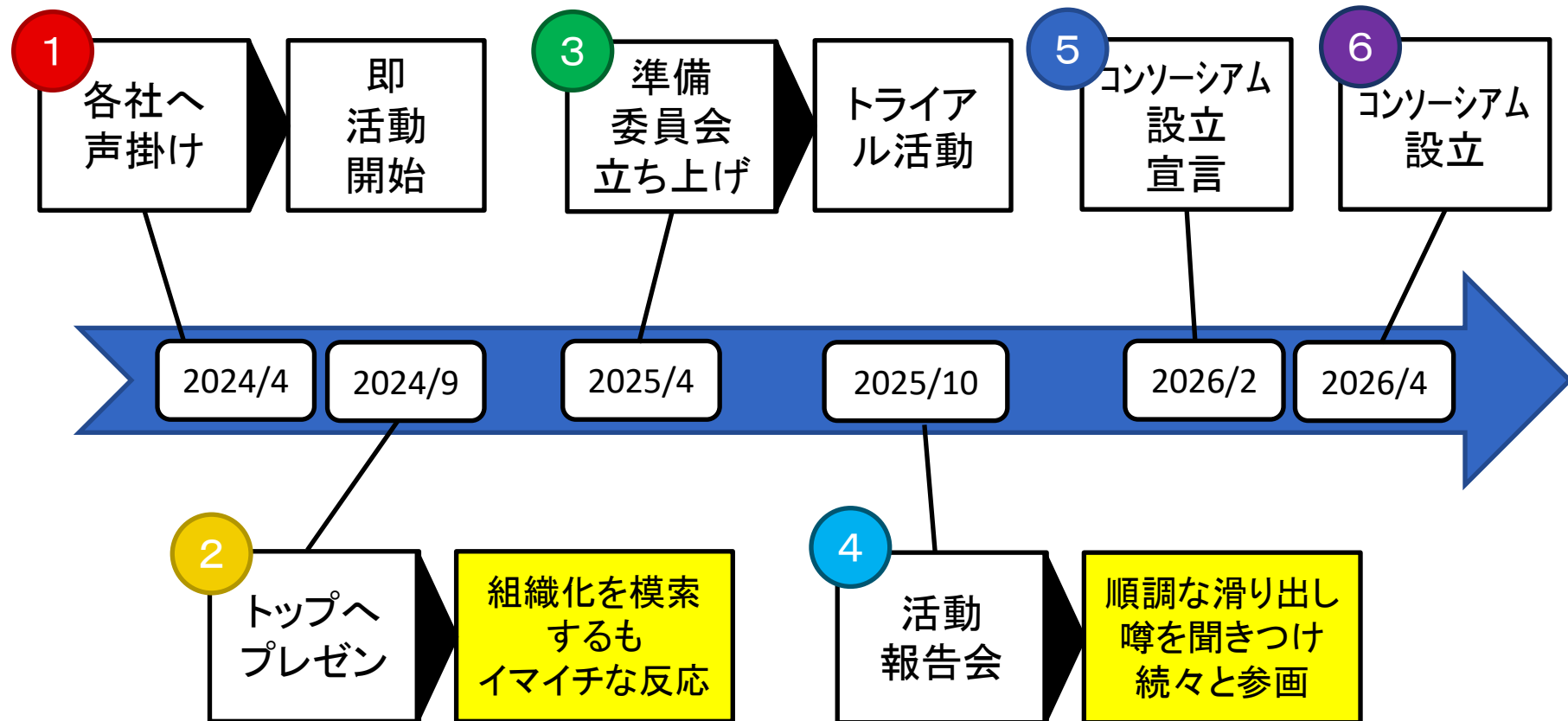
「仕事って、働くって、こういうもの…」
その固定概念を超えて、
自分たちが「こうしたい!」と願う働き方を、
旗を振って、自分たちで作っていこう。
1社じゃできないけど、みんなでつながれば、
変えていくことができる。
企業、行政、学校、年代…あらゆる枠を超えて。
さあ、平（フラット）に、和（輪になって）。

広島発
ニッポンの新しい
“はたらく”を共創する



HATAful

早速組織化しよう！！・・・はうまくいかず、まずは実績を積み上げることに専念



【ご参考】はたフルとは

HATAfulとは？

「働く場所」として広島が選ばれるよう、**広島企業の魅力アップ**に努める企業ネットワークです。

どうやって？

若者が転出し戻ってこない3つの課題に着目し、

- ①課題解決に向けた打ち手を、**はたフル参画企業の従業員が会社横断で検討します。**
【正会員＋準会員（任意）】
- ②ワーキンググループが課題解決策として企画した短期プロジェクトやイベントに、**参画企業の従業員に参加してもらい、モチベーションUPや成長に貢献します。**
【正会員＋準会員】
- ③はたフル活動から得られる知見をより広く地域企業に広めるため、イベントの**オンライン公開や年1回の報告会を実施することで、地域課題解決に努めます。**
【正会員＋準会員＋賛助会員】

ワーキンググループ活動

施策・イベント

オンラインイベント
研究・活動報告会

3つの課題とは？

働きがい・成長を求める若者にとって、広島には以下3つの課題があることが各種調査・インタビューから明らかになりました。それぞれの課題を解決するための策を検討するチームとして、以下3つのワーキンググループを構成しています。

課題

視野を広げる機会や
刺激的な**出会い**が少ない

仕事の種類が少ない
やりたい**仕事**がない

組織風土が古風
多様性が尊重されない

ワーキング グループ

Hiroshima縁JOB

ひろしまキャリア
パスポート

はたフルラボ

【ご参考】はたフルとは

会員区分ごとの 役割は？

正会員は**はたフル全体の企画運営**、準会員は**イベント参加**（企画運営にも参加可能※任意）、賛助会員は**知見獲得と応援**が主な役割です。

いずれの会員区分においても、まずは**自組織をより働きがいと成長のある魅力的な組織ににすることに努める**ことで、広島の魅力アップに貢献します。

それぞれの 義務は？

正会員と準会員は**会費の支出義務**があります。また、正会員は**組織運営全体へのコミット**、準会員は**施策・イベント参加へのコミット**、賛助会員は**年1 報告会等への参加**を求められます。

全会員共通で、**転出超過は企業（自社）の問題であることを受け止め、解決に向けて自分たちにできることをする**のが団体方針です。有志団体ですので、各社の本業に差支えの無い範囲での貢献で構いません。

企画運営に参加 するメリットは？

2025年のトライアルの結果、企画運営に関わった従業員は地域や自社の課題に向きあうプロセスを通じて、**組織課題を「自分ごと」として受け止める**ようになり、主体性の向上と成長が見られました。

また、社外に多数の友人ができることで**モチベーションが高まる**効果もありました。
企業にとっては人材育成・エンゲージメント向上効果が見込めます。

活動は平日中心 だが、業務との 兼ね合いは？

2025年のトライアル中は**全て「研修」扱い**とし、労働時間として扱いました。いずれの活動も参加者の成長とモチベーションアップにつながり、研修効果があることが確認できたため、来年度以降も「研修」扱いと致します。

（夕方の交流会等、遊びの要素が強いものについては任意参加の業務外イベントとしてください。）

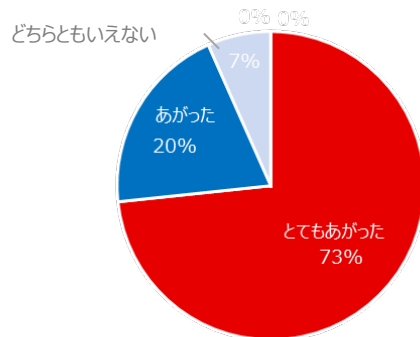
なお、参加にあたっての**交通費は各社負担**となります。

2025年は6社でトライアル

共働き世代の スマートワークチャレンジPJT

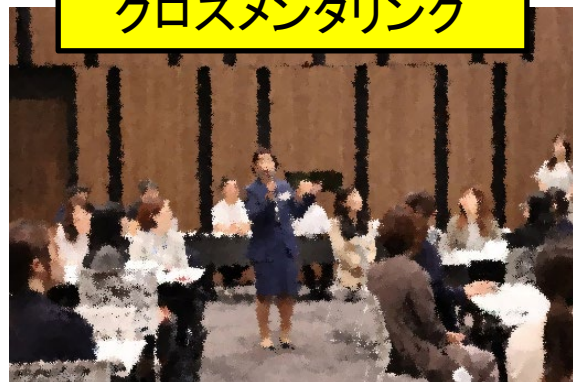


行動を変えようという気持ちが高まりましたか？

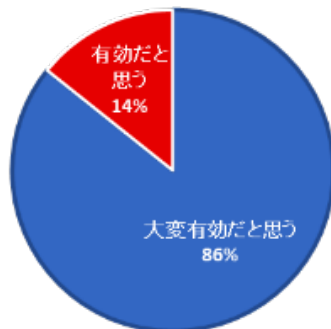


広島県、ひいては
全国的に風土が
変わっていくこと
につながると感じた。

クロスメンタリング



社外メンターはキャリアUPに有効ですか？



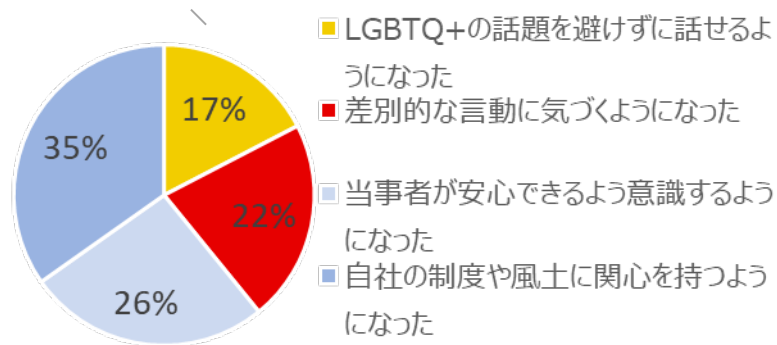
メンターの方がとても
魅力的で、
自身が目指したい
管理職が見えた。

2025年は6社でトライアル

はたフルPride



どんな学び・変化がありましたか？



(地域の方から)
**広島が
変わっていくと
感じました！**

などなど・・・数々のプロジェクト・イベントに挑戦。

他社と協業
した人数

8社 90名以上

※イベントの企画・運営に関わった
はたフル企業メンバー数

越境交流
した人数

約50社 400名以上

※学生等、イベントのみ参加者含む
※一般公開イベントへの参加者含む

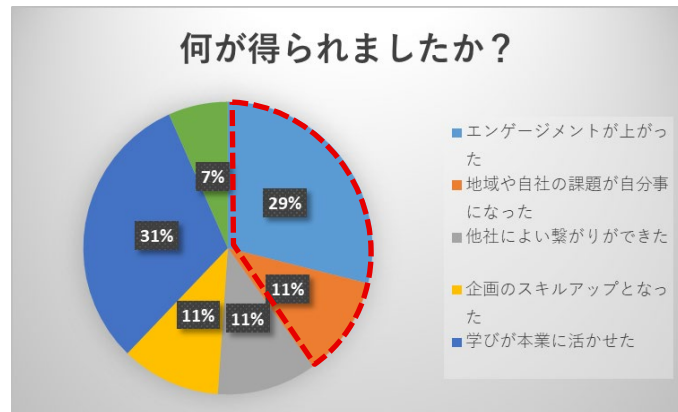
【ご参考】2025年度（実証実験フェーズ）の施策・イベント一覧

活動区分	テーマ/活動内容	開催日/期間	時間/頻度	場所	申込条件	全体 人数枠	正・準会員 1社あたり 人数枠
越境交流 【Hiroshima縁JOB】	はたフル ×ウェルビーイング	5/21（水）	14:00-16:00	広島叡啓大学 （中区錦町1-5）	・広島県内企業に在籍の方 ・地域や自社の魅力を高めることに 連する業務に従事している方、または 関心がある方	100名	10名
	キャリアを考える	6/26（木）	10:00-17:00	etto宮島交流館 （廿日市市宮島町412番地）	・はたフル参画企業（8社） ・30代～40代の方	30名	4名
	社会人と学生の ジェネレーションギャップ	7/24（木）	9:00-17:00	ひろぎんキャリア共創センター ※大学に変更の可能性あり	・広島県内企業に在籍の方 ※はたフル参画企業（8社）優先枠	60名	6名
	来年度の活動 新規企画 ワークショップ	9/16（火）	9:00-17:00	ひろぎんHD本社 （中区紙屋町1-8）	・広島県内企業に在籍の方 ※はたフルを通じて新たな活動を提案 したい方 ※転出超過について議論したい方	100名	10名
	キャリアを考える(第2回)	11/14（金）	9:20-17:00	etto宮島交流館 （廿日市市宮島町412番地）	・はたフル参画企業（8社） ・30代～40代の方	30名	4名
越境ワーク 【ひろしまキャリア パスポート】	HATAful×HAMORUWA ～地域で働く魅力を発信～	6/1-8/31	週3時間程度 （時期による）	中国電力本社 （中区小町4-33）	・はたフル参画企業に在籍の方 ※若者向けメディアのため、20代歓迎	2名	1名
	地域企業の DX支援を行う DXコンサルタント	6/1-応相	月間労働時間の20% の範囲内	ひろぎんHD本社 （中区紙屋町1-8）	・DX関連業務経験者 ・ITコンサルやSIer等で経験を積み、 県内企業に転職された方	3名	1名
	はたフル クロスメンタリング	7/18（金） ※以降面談有	15:00-17:00	ひろぎんHD本社 （中区紙屋町1-8）	これからのキャリアを考える上でのヒント を得たい女性 （年齢・職位不問）	80名	8名
	はたフルPride プロジェクト	5/12-10/31	週最大3時間 程度 （時期による）	ひろぎんHD本社 （中区紙屋町1-8）	セクシュアリティを問わず、だれもが安心 して働ける広島を創りたいという本活動 の趣旨に賛同し、共に活動したいと 思ってください方（LGBTQに関する知 識等は一切不問です）	10名	1名
	共働き世代プロジェクト	7/25-10/23	週3時間程度	ひろぎんHD本社 （中区紙屋町1-8）	共働きについて関心のある方、共働き をしておられる方	30名	1名

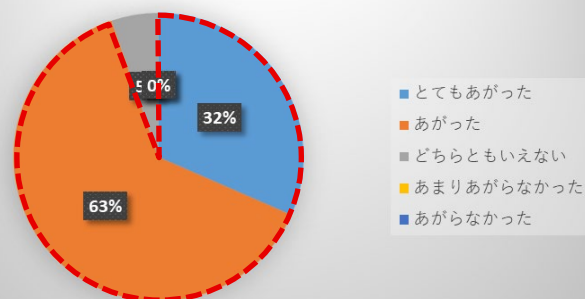
トライアルで得た手ごたえ

1

参加者の地域・組織への当事者意識とエンゲージメントが高まる



自組織や地域への当事者意識は？



2

「誰もが働きやすい社会づくり」が認知され、応募者の志望理由にも

はたフルの活動、
注目してますよ！

広島も変わりますね！

はたフルの活動を知って、
**地域貢献できる御社
で働きたい**と思いました。

はたフルPrideの
活動を知って、
**多様な人材が受け入
れられる会社だと魅力
を感じました。**

2026年から会員組織化し、正式スタート→6社から一気に39社まで拡大



【つながる】

- 異業種人財と月1で交流
- 他社のロールモデルがメンター



【共に働く】

- 他社で一定期間働いてみる
- 一緒に地域課題に取り組む



【探究する】

- 比較から自社の現在地を知る
- 良い取り組みを学びあう

【正会員】(7社)

ひろぎんHD
中国電力
マツダ
広島県
NTT西日本
常石グループ
三井住友海上火災保険

【準会員】(12社)

石崎HD
サタケ
ダイキョーニシカワ
ヒロテック
中国新聞社
広島電鉄
広島ホームテレビ
広島市
積水ハウス
損害保険ジャパン
あいおいニッセイ同和損保
東京海上日動火災保険

【賛助会員】(20社)

青山商事
イズミ
オガワエコノス
賀茂鶴酒造
北川鉄工所
サンネット
東洋観光グループHD
広島テレビ放送
ヒロタニ
戸田工業
増岡組
Dots
広島労働局
電通西日本
キャリアオ
クレジオ・パートナーズ
社会福祉法人 正仁会
SOMPOひまわり生命保険
パソナ
シナジー

我々も、まだ一步を踏み出したばかり。本番は、これから

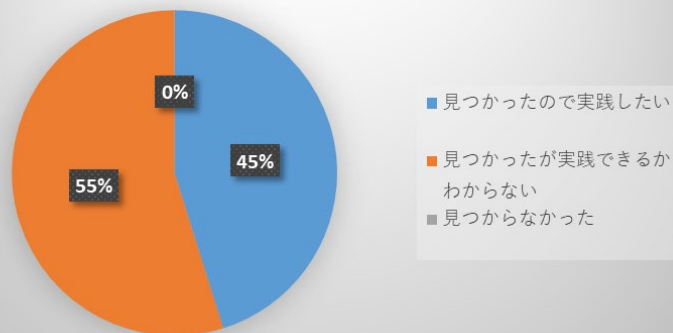
課題感

「わかる」と「やりたい」は違う

今後の目標

誰もが課題感を行動に移せるプラットフォーム

実践したいことが見つかったか



※2026年5月28日はたフルラボ発表会事後アンケート

- 「**行動**」に移した人を増やす
(参加者の50%以上※が行動変容)
※一例。プロジェクトによってKPIは異なる
- 新規メンバーが**企画**に関わり続ける
(プロジェクトを生み出し続ける仕組みの確立)
- **次世代**との接点づくり
(100名以上の学生・転職者と交流)

「はたフル」に参加させていただいて、誠にありがとうございました。
かけがえのない時間を過ごすことができました。
また、社内外に今後もお付き合いできる多くの仲間ができました。

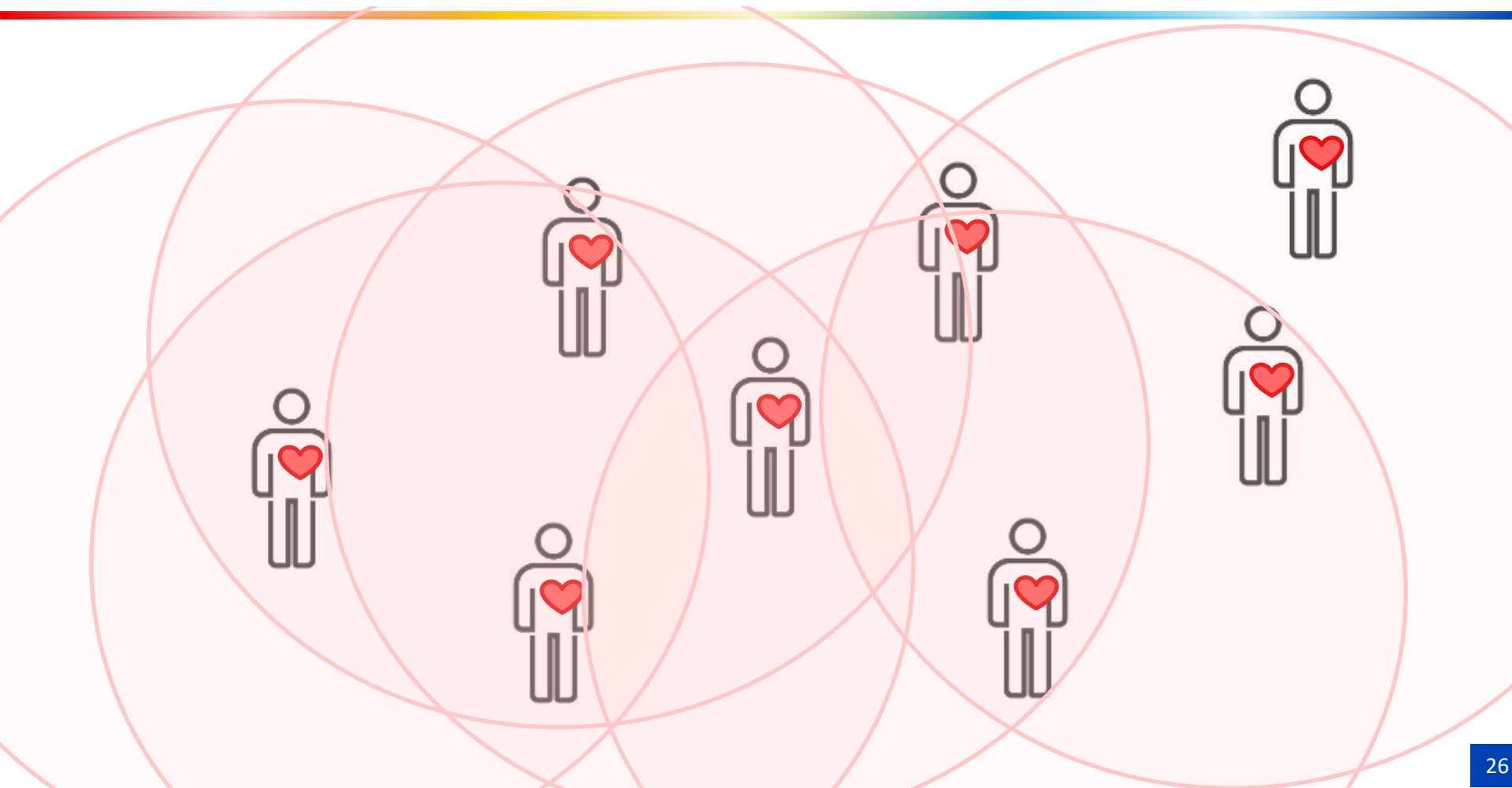
参加当初は「広島県を変えていきたい」「広島企業を変革したい」、
という強い想いを持って臨みました。

しかしながら現時点ではまだ、広島県の人口減少傾向を止める事はできていません。

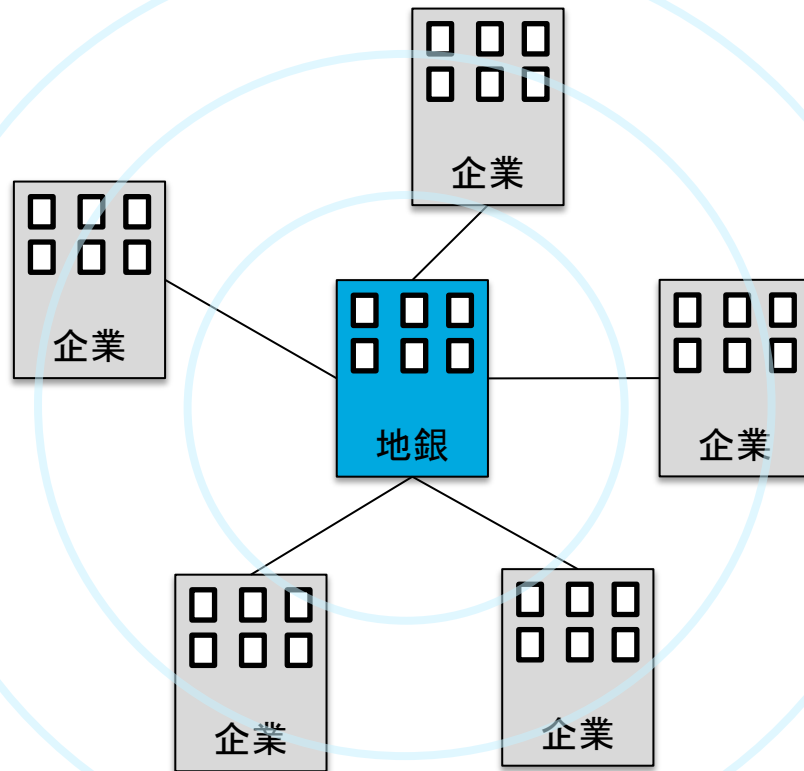
でも、「はたフル」の活動を通じて分かったのは、
まず変革すべきは「自分自身」であるということです。
自分が変わること、周りに良い影響を与えていけることを実感しました。
リーダー役や、複数のWGを兼務させていただく中で、
だんだんと自らの意識が変わっていくことに気づきました。

改めて、「はたフル」に参加させていただいた事に心より感謝いたします。

集合意識に飲み込まれるのではなく、自分と身の回りから変えていこうとする人の輪が広がる



その最初の小さな波紋が生まれる中心に、地域金融機関がある世界へ



ご清聴ありがとうございました！！